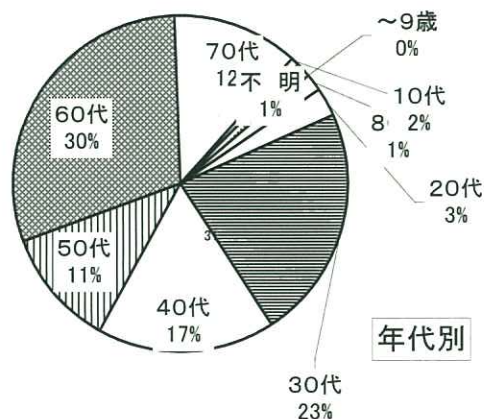
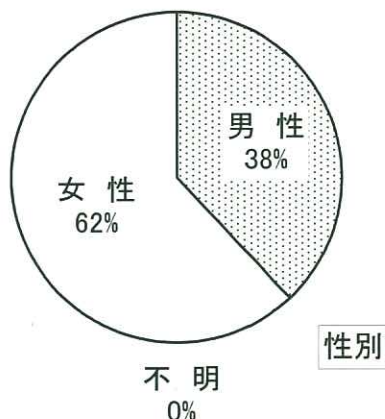


(1) 平成22年度主催講座受講者の状況

① 美ら島沖縄学講座

年代別受講者数

	～9歳	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	不 明	計
男 性	0	5	6	20	30	32	60	36	4	1	194
女 性	0	4	8	95	57	26	93	27	0	6	316
不 明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	9	14	115	87	58	153	63	4	7	510



市町村別受講者数

市 部	那覇市	宜野湾市	石垣市	浦添市	名護市	糸満市	沖縄市	豊見城市	うるま市	宮古島市	南城市
男 性	82	6	1	10	5	5	11	5	3	3	5
女 性	121	10	1	40	9	12	4	20	2	0	9
不 明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	203	16	2	50	14	17	15	25	5	3	14

	市部計
男 性	136
女 性	228
不 明	0
計	364

町村部	国頭村	大宜味村	東村	今帰仁村	本部町	恩納村	宜野座村	金武町	伊江村	読谷村	嘉手納町
男 性	1	0	1	1	1	3	1	1	0	3	1
女 性	0	0	1	0	0	4	0	0	0	2	0
不 明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	1	0	2	1	1	7	1	1	0	5	1

町村部	北谷町	北中城村	中城村	西原町	与那原町	南風原町	渡嘉敷村	座間味村	粟国村	渡名喜村	南大東村
男 性	1	1	1	13	2	6	0	0	0	16	0
女 性	1	3	4	21	6	15	0	0	0	22	0
不 明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	2	4	5	34	8	21	0	0	0	38	0

町村部	北大東村	伊平屋村	伊是名村	久米島町	八重瀬町	多良間村	竹富町	与那国町		町村部	
男 性	0	0	1	1	2	0	0	0		男 性	57
女 性	0	0	0	1	8	0	0	0		女 性	88
不 明	0	0	0	0	0	0	0	0		不 明	0
計	0	0	1	2	10	0	0	0		計	145

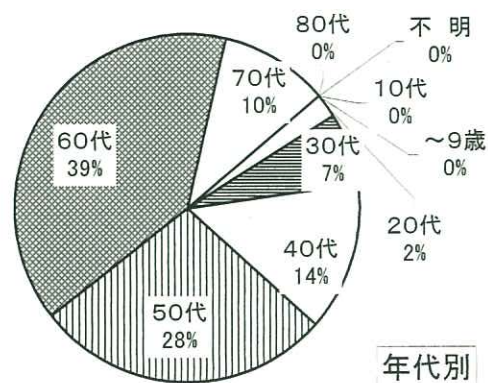
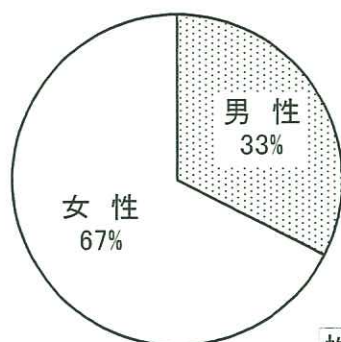
	不 明
男 性	1
女 性	0
不 明	0
計	1

	市部計	町村部計	不 明	計
男 性	136	57	1	194
女 性	228	88	0	316
不 明	0	0	0	0
計	364	145	1	510

② 広域学習サービス講座

年代別受講者数

	～9歳	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	不 明	計
男 性	0	0	1	4	11	21	27	9	0	0	73
女 性	0	0	4	11	20	41	61	14	0	0	151
不 明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	5	15	31	62	88	23	0	0	224



市町村別受講者数

市 部	那覇市	宜野湾市	石垣市	浦添市	名護市	糸満市	沖縄市	豊見城市	うるま市	宮古島市	南城市
男 性	14	2	24	2	9	0	3	0	0	9	0
女 性	4	2	67	0	12	0	11	2	1	20	0
不 明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	18	4	91	2	21	0	14	2	1	29	0

市部計
男 性
女 性
不 明
計

町村部	国頭村	大宜味村	東 村	今帰仁村	本部町	恩納村	宜野座村	金武町	伊江村	読谷村	嘉手納町
男 性	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
女 性	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0
不 明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	1	5	0	0	0	0	0	0

町村部	北谷町	北中城村	中城村	西原町	与那原町	南風原町	渡嘉敷村	座間味村	粟国村	渡名喜村	南大東村
男 性	0	0	1	3	3	0	0	0	0	0	0
女 性	0	2	0	1	22	3	0	0	0	0	0
不 明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	2	1	4	25	3	0	0	0	0	0

町村部	北大東村	伊平屋村	伊是名村	久米島町	八重瀬町	多良間村	竹富町	与那国町
男 性	0	0	0	0	1	0	0	0
女 性	0	0	0	0	0	0	0	0
不 明	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	1	0	0	0

町村部
男 性
女 性
不 明
計

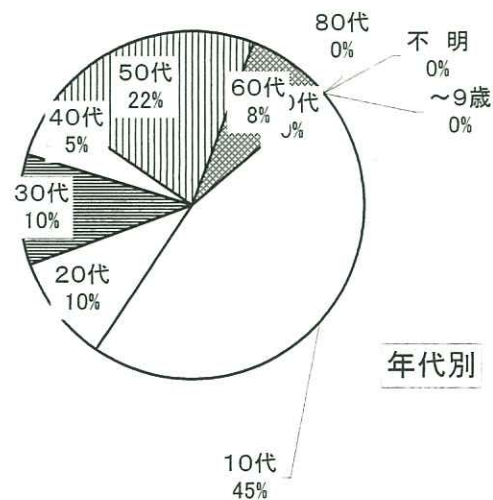
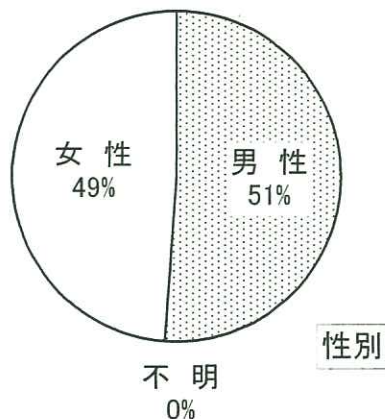
不 明
男 性
女 性
不 明
計

市部計	町村部計	不 明	計
男 性	63	10	73
女 性	119	32	151
不 明	0	0	0
計	182	42	224

③ 学校開放講座

年代別受講者数

	～9歳	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	不 明	計
男 性	0	27	6	0	1	7	4	0	0	0	45
女 性	0	13	3	9	3	12	3	0	0	0	43
不 明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	40	9	9	4	19	7	0	0	0	88



市町村別受講者数

市 部	那覇市	宜野湾市	石垣市	浦添市	名護市	糸満市	沖縄市	豊見城市	うるま市	宮古島市	南城市
男 性	2	0	0	1	11	1	0	0	0	0	0
女 性	3	1	0	0	11	0	1	0	0	0	0
不 明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	5	1	0	1	22	1	1	0	0	0	0

市部計
男 性
女 性
不 明
計

町村部	国頭村	大宜味村	東 村	今帰仁村	本部町	恩納村	宜野座村	金武町	伊江村	読谷村	嘉手納町
男 性	10	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女 性	10	11	0	0	0	0	0	1	0	0	0
不 明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	20	27	0	0	0	0	0	1	0	0	0

町村部	北谷町	北中城村	中城村	西原町	与那原町	南風原町	渡嘉敷村	座間味村	粟国村	渡名喜村	南大東村
男 性	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0
女 性	0	0	0	4	0	2	0	0	0	0	0
不 明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	4	0	5	0	0	0	0	0

町村部	北大東村	伊平屋村	伊是名村	久米島町	八重瀬町	多良間村	竹富町	与那国町
男 性	0	0	0	0	0	0	0	0
女 性	0	0	0	0	0	0	0	0
不 明	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0	0	0

町村部
男 性
女 性
不 明
計

不 明
男 性
女 性
不 明
計

市部計	町村部計	不 明	計
男 性	29	0	44
女 性	28	0	44
不 明	0	0	0
計	57	0	88

(2) 講座を受けた動機

① 美ら島沖縄学講座

教育庁生涯学習振興課実施 【国学と王都】 ・ 地元のことを知りたかったから ・ 歴史に興味があったから ・ 生涯学習の一貫として ・ 退職後、時間ができたので学習したい	教育庁生涯学習振興課実施 【子育てステップUP講座】 ・ 内容に興味があったから ・ 子育てに役立てたい ・ 子育ての悩み解消のため ・ 性教育に関心があったので
教育庁生涯学習振興課実施 【組踊りへの誘い～大城崩～】 ・ 組踊に興味があったから ・ 組踊の正しい鑑賞の仕方が知りたかった ・ 友人に誘われて ・ 組踊りについての講話が聞きたかった	教育庁生涯学習振興課実施 【天然記念物保護の歴史】 ・ 天然記念物保護のことを知りたかったから ・ 沖縄の自然史に関心がある ・ カレッジ講座を継続して受講しているので
教育庁生涯学習振興課実施 【生涯学習とまちづくり】 ・ 仕事に関係しているので ・ 生涯学習について学びたかった ・ 地元のまちづくりに役立てたい	

② 広域学習サービス講座

国頭教育事務所実施 【やんばるシマンチュ大学・大学院】 ・ 友人に勧められたので ・ 上司に勧められて ・ 興味があったので ・ ためのなと思ったので	島尻教育事務所実施 【花で 笑顔で つくるまちづくり】 ・ 草花が好きだから。 ・ 草花の育て方を勉強するため。 ・ 基本的な育て方をもっと知りたかった。 ・ 日頃から、趣味で園芸に興味があり庭造り等をしてきたから。 ・ 花で笑顔でまちづくりのテーマに魅かれた。
中頭教育事務所実施 【楽しく♪上手に生きるライフプラン】 ・ 住宅購入を考えていてライフプランの見直しをしたかった。 ・ 以前から保険について詳しく知りたいと思っていた。 ・ 社会保障制度に不安を感じているため勉強したかった。 ・ ライフプランお金の使い方について詳しく勉強したい。 ・ 講座名に興味を持ち受講した。	宮古教育事務所実施 【ふるさとを感じ ふるさとを伝えるパート2】 ・ いろいろな経験をし生涯学習に役立てたい ・ 宮古（地域）についていろいろ知りたいと思ったから。 ・ 少しでも学習する機会を持ちたい、外の出る機械としたい。 ・ 自分を磨き友達の輪を広げるように ・ 学ぶこと、触れること、出会うことを大切にゆとりある時間を有効に使うため。
那覇教育事務所実施 【男の楽楽クッキング】 ・ 妻から勧められた ・ 料理を学んで、家族に料理を作ってあげたい。 ・ 料理をするのが好き ・ 豆腐作り、そば作り、アウトドア料理の内容があったから。 ・ 「楽楽」という言葉にひかれた。	八重山教育事務所実施 【ディスカバー石垣島～その知られざる自然・施設～】 ・ 八重山のことをもっと知りたかったから。 ・ 自然（自然散策・アウトドア）が好きだから。 ・ 面白そうだから・友人に誘われて。 ・ 気分転換・健康づくり。 ・ 救護で

③ 学校開放講座

辺土名高等学校実施

【やんばるの自然】

- ・川の生き物に興味があった。エビや魚以外にどんな生き物がいるのか知りたかった。
- ・身近な植物について知りたかった。植物標本作りがしたかった。
- ・野鳥の名前を覚えてバードウォッチングができるようになりたかった。
- ・きれいなチョウをたくさん観察してみたかった。
- ・野外に出て自然観察を試みたかった。

(3) 今後学習したいこと

① 美ら島沖縄学講座

学 習 内 容
・ 沖縄の歴史や文化 ・ 琉球王朝時代の庶民の生活について ・ 子どものいじめについて ・ コーチング ・ 琉歌について ・ 天然記念物そのものについて ・ 沖縄の自然 ・ 公民館の活用について ・ 地域人材の活用について ・ 具体的な地域課題のワークショップ ・ ファシリテーター養成講座 ・ 生涯学習と社会教育について

② 広域学習サービス講座

学 習 内 容
・ 琉球の歴史・文化 ・ 子育て ・ ライフプラン（資産運用・定年後の生活について） ・ 健康に関すること。 ・ 地域内の史跡巡り ・ 沖縄の文化・芸能 ・ 生活に密着した講座 ・ 地域に根ざした学習 ・ 島の民話・伝説・歴史・民謡の内容とその背景等 ・ 星空観察 ・ 島の自然を知る

③ 学校開放講座

学 習 内 容
・ ヤンバルクイナの声聴いてみたい。 ・ 平南川のター滝上りをしてみたい。 ・ 比地大滝上りをしてみたい。 ・ 海の生き物観察をしてみたい。 ・ 夏休みの自由研究のテーマを探してみたい。

平成23年度おきなわ県民カレッジ連携講座一覧

2011.11.25 現在（後期メニューブック発行時）

	関係機関	講座数
国 県	・ 国立劇場おきなわ	6
	・ 海洋博覧会記念公園管理財団	4
	・ 環境省那覇自然環境事務所	1
	・ 沖縄県地域環境センター	1
	・ 県立名護青少年の家	3 0
	・ 県立糸満青少年の家	1
	・ 県立玉城青少年の家	2
	・ 県立石川少年自然の家	3
	・ 県立宮古少年自然の家	9
	・ 県立石垣青少年の家	2
	・ 県立博物館・美術館	1 8
	・ 県立図書館	3
	・ 県立埋蔵文化財センター	1 2
	・ 県立総合教育センター	4
	・ 沖縄県民生活センター	5
	・ おきなわ女性財団・沖縄県男女共同参画センター「ているる」	2 2
	・ 沖縄県立総合福祉センター	1 6
	・ 県職業能力開発協会	4
	・ 県介護実習・普及センター	1 1
	・ いきいき長寿センター	1
市 町 村	・ 今帰仁村	1
	・ 沖縄市	3
	・ 北谷町	6
	・ 浦添市	2 4
	・ 宜野湾市	4 5
	・ 那覇市	1 1 5
	・ 豊見城市	3 0
	・ 八重瀬町	4
高 等 教 育 等	・ 沖縄県立芸術大学	3 7
	・ 琉球大学	1 5 7
	・ 沖縄大学	1 2
	・ 沖縄キリスト教学院大学／沖縄キリスト教短期大学	2 4
	・ 沖縄国際大学	1 4
	・ We l l カルチャースクール	3 1 5

おきなわ県民カレッジ開設要綱

平成17年3月11日知事決裁

(目的)

第1条 県民の多様化・高度化する学習ニーズに対応するため、県内の生涯学習関連機関が実施している講座等を総合的に体系化し、県民に生涯学習の機会を効果的に提供するとともに、学んだことを評価・活用する「おきなわ県民カレッジ」(以下「県民カレッジ」という。)を開設する。

(運営主体)

第2条 運営主体は、沖縄県教育委員会とする。

(講座の種別)

第3条 県民カレッジは、次の講座を開設する。

- (1) 主催講座
- (2) 連携講座
- 2 主催講座は、沖縄県教育委員会が主催する講座で広域学習サービス講座、学校開放講座及び美ら島沖縄学講座とする。
 - (1) 広域学習サービス講座は、各教育事務所単位で実施するものとする。
 - (2) 学校開放講座は高等学校(県立盲、ろう、養護学校高等部を含む)、専修学校及び各種学校の施設、設備、人材を活用して実施するものとする。
 - (3) 美ら島沖縄学講座は沖縄県教育庁生涯学習振興課が企画する講座、講演、シンポジウム等とする。
- 3 連携講座は、国、県、市町村、高等教育機関、各種関係機関等が実施し、沖縄県教育委員会が認めるものとする。
- 4 講座の実施に関し、必要な事項は別に定める。

(受講資格)

第4条 受講者は主として沖縄県内に居住する者とする。ただし、連携講座については第3条第3項の規定する機関が定める。

(学長等)

- 第5条 県民カレッジに学長及び副学長を置く。
- 2 学長は、知事をもって充てる。
 - 3 副学長は、教育長をもって充てる。

(運営委員会)

- 第6条 県民カレッジの運営に関する重要な事項について、有識者の意見を聴取するため、運営委員会を置く。
- 2 運営委員会は10名以内をもって組織し、委員は学長が選任する。
 - 3 運営委員会に関し、必要な事項は別に定める。

(事務局)

- 第7条 県民カレッジの事務を処理するために事務局を沖縄県教育庁生涯学習振興課に置く。
- 2 事務局長は、沖縄県教育庁生涯学習振興課課長をもって充てる。

(補則)

第8条 この要綱に定めるもののほか、県民カレッジの運営に関し必要な事項は別に定める。

(附則)

この要綱は、平成17年4月1日から施行する。

この要綱は、平成19年5月14日から施行する。

この要綱は、平成20年4月1日から施行する。

おきなわ県民カレッジ主催講座実施要項

〔平成 17 年 4 月 28 日
教 育 長 決 裁〕

(目的)

第 1 条 おきなわ県民カレッジ開設要綱第 3 条第 4 項の規定に基づき、おきなわ県民カレッジ主催講座(以下「主催講座」という。)実施に関し必要な事項を定める。

(実施機関)

第 2 条 主催講座の実施機関は、次のとおりとする。

- (1) 広域学習サービス講座は、各教育事務所が実施する。
- (2) 学校開放講座は、高等学校(県立盲、ろう、養護学校の高等部を含む)、専修学校及び各種学校が実施する。(以下「学校」という。)
- (3) 美ら島沖縄学講座は、沖縄県教育庁生涯学習振興課が実施する。

(実施計画書等の提出)

第 3 条 実施を希望する機関は、おきなわ県民カレッジ主催講座実施計画書(様式 1)とおきなわ県民カレッジ主催講座事業費見積書(様式 2)を沖縄県教育委員会教育長(以下「教育長」という。)に提出するものとする。

(実施機関の決定)

第 4 条 教育長は、前条の実施計画書等の内容等を審査し、実施機関を決定する。

2 前項により、教育長は決定の通知を行うとともに、必要に応じて委託業務契約を締結する。

(受講定員)

第 5 条 受講者の定員は、原則として 30 人程度とする。ただし、講演、シンポジウム等はこの限りではない。

(受講者)

第 6 条 受講者は、主として県内に居住する者とする。

(受講者の募集及び決定)

第 7 条 受講者の募集及び決定は、実施機関の長が行う。

(開設期間及び時間等)

第 8 条 実施期間は、1 年以内とし、学習時間は、原則として 20 時間以上とする。

2 前項の規定は、講演、シンポジウム等には適用しない。

(修了証の授与)

第 9 条 総時間の 7 割以上の出席者に修了証を授与する。

2 前項の規定は、講演、シンポジウム等には適用しない。

(講師)

第 10 条 講師は、学長が委嘱する。

2 学校開放講座の講師は、原則として実施機関である学校の教職員とする。ただし、学習の内容により外部講師を依頼することができる。

(経費の負担)

第 11 条 事業に必要な経費は、沖縄県教育委員会が負担する。ただし、受講者に直接還元される教材費等は、受講者の負担とする。

- (1) 県教育委員会は、教育事務所及び県立学校に対して、予算の範囲内で講座実施に必要な経費を令達するものとする。
- (2) 県教育委員会は私立高等学校、専修学校及び各種学校に対して、おきなわ県民カレッジ主催講座委託業務契約書に基づき必要な経費を支出するものとする。

(事業報告書)

第 12 条 実施機関は、おきなわ県民カレッジ主催講座の応募者数等調査票(様式 3)を開

講式終了後2週間以内に、おきなわ県民カレッジ主催講座事業実績報告書(様式4の1)及びおきなわ県民カレッジ主催講座事業精算書(様式4の2)を講座終了後30日以内、又は、翌年度4月10日の早い日までに作成し、教育長に提出しなければならない。

(受講者の責任)

第13条 講座の受講者は、受講に際し、実施機関の施設又は設備に損害を生じさせた場合には、その損害を賠償するものとする。ただし、沖縄県教育委員会がやむを得ない理由があると認めた場合は、賠償額を減額し、又は免除することができる。

(実施上の事務)

第14条 この講座の実施に関する事務は、沖縄県教育庁生涯学習振興課で処理する。

(補則)

第15条 この要項に定めるもののほか、必要な事項は、別に定める。

附則

- 1 この要項は、平成17年4月28日から施行する。
- 2 沖縄県広域学習サービス体制整備事業実施要綱(平成14年3月27日教育長決裁)、沖縄県広域学習サービス事業開設要項(平成10年7月30日教育長決裁)及び沖縄県学校開放講座実施要綱(平成6年6月1日教育長決裁)は、廃止する。
- 3 この要項は、平成20年4月1日から施行する。

平成23年度
おきなわ県民カレッジ報告書
(平成24年3月発行)

発行 沖縄県教育庁生涯学習振興課

〒900-0029 沖縄県那覇市旭町116-37 (南部合同庁舎 4 階)

TEL 098-864-0474 FAX 098-864-0476
E-mail : manabee@pref.okinawa.lg.jp

<http://www-edu.pref.okinawa.jp/gaku/suishincenter/>